

②農村計画学会 2018 年度秋期大会シンポジウム

大会実行委員会・学術研究委員会

テーマ：景観を活かした地域づくりを考える

日 時：2018 年 12 月 1 日(土) 13:30～17:30

場 所：長崎大学文教キャンパス 総合教育研究棟 3 階 大講義室

趣 旨：

景観をより良くすることで地域環境を改善する試みである景観を活かした地域づくりは、1960 年代の歴史的街並みの保全に始まり今日に至るまでに全国各地で様々な試みが行われてきた。しかしこれら試みが行われた地域のなかには、眺めこそ変わったものの地域環境の改善に寄与していることがわかりづらい事例がみられる。地域が解決すべき課題は、地域の活性化、防災など数多く存在する。多くの課題解決が必要とされる地域においては、景観形成の目的を、より良い眺めの形成にくわえて、他の課題解決への寄与にも求めて、自治体、地域住民等の様々な主体の連携のもと展開することが必要と考えられる。

本シンポジウムでは、長崎県において景観を活かした地域づくりに関わる様々な主体の報告をもとに、地域の課題解決に寄与できる景観を活かした多主体連携の地域づくりのあり方に関わる議論を行いたい。

プログラム：

1. 開会挨拶・趣旨説明 13:30～13:40
2. 第Ⅰ部 基調講演
「長崎県における地域課題解決型の景観まちづくりの実践（仮題）」 13:40～14:40
梅元建治（(一社) ナガサキベイデザインセンター 代表理事）
3. 第Ⅱ部 事例報告
報告 1 長崎県の景観形成に係る取り組み 15:00～15:20
北島 龍秀（長崎県土木部 都市政策課）
報告 2 長崎市外海地区の景観形成に係る取り組み 15:20～15:40
渡辺 清英（長崎市企画財政部 世界遺産推進室）
報告 3 平戸市平戸島の景観形成に係る取り組み 15:40～16:00
植野 健治（平戸市文化観光部 文化交流課）
報告 4 長崎市深堀地区の民・学・官一体の景観まちづくり 16:00～16:20
西 清（長崎市深堀まちづくり推進協議会）
4. パネルディスカッション 16:35～17:25
パネリスト：基調講演者・事例紹介者
コーディネーター：渡辺 貴史（長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科）
5. 閉会挨拶 17:25～17:30